

郵政研究所通信

1 学会・大学・講演会等での発表

「逓信博物館の資料」(郵便史研究会10月6日)

2 報告書等の発行

「IPTPトピックス」(適宜)

「政府系金融機関による新しい資金提供サービスに関する調査研究報告書」

「企業の経営指標に関する調査研究報告書」

「企業情報システムに関する調査研究報告書」

3 広報活動

(1) P sat放映

「デジタルパーク郵政館」(毎週木曜日放映)

「効果的な展示」(郵政サテライトニュース(9月10日))

(2) 新聞・雑誌・学会誌等への掲載

「株主重視」(かんぽ資金9月号)

「5月の地域経済指標の総合的な動き」(かんぽ資金9月号)

「メディア・ソフトの制作および流通実態に関する調査研究」(情報通信ジャーナル9月号)

「逓信省塔上から写した「東京市全景写真」」(郵政9月号)

「民間金融機関のコンプライス体制」(通信文化新報9月16日)

「逓信博物館の100年」(逓信協会雑誌9月号)

「国債の市場流動性」(かんぽ資金10月号)

「6月の地域経済指標の総合的な動き」(かんぽ資金10月号)

「企業情報システムの分類地図」(情報通信ジャーナル10月号)

「最初の官製記念絵はがきと特殊通信日付印」(郵政10月号)

「逓信博物館のお宝」(逓信協会雑誌10月号)

4 ていぱーくの特別展

・第28回「私のアイデア貯金箱」コンクール作品展示会

11月1日(金)~11月9日(土)〔中央展示会〕

今年で28回目を迎える「私のアイデア貯金箱」コンクールは、全国の小学生が身近にあるいろいろなものを利用して、アイデアあふれるオリジナル貯金箱を創作するコンクールで、本展では応募作品の中から中央審査会で入賞した作品等を展示する。

・「ポストカードギャラリー~クリスマス&ニューイヤーはポストカードで~」展

11月15日(金)~12月1日(日)

速くて手軽な通信手段が発達した一方、時間をかけてカードを選び、心を込めて文字を書く手紙の大切さが見直され絵葉書ブームの到来がささやかれる今、クリスマスやニューイヤーなど冬をテーマに募集した青壮年向けポストカード約1,000点を展示する。

・年賀状版画の作り方教室（申込制）

開催日（11/9、10、16、17、23、24、30 12/1、7、8）

中学生以上の版画初心者を対象に、木版による年賀状の作り方講習会を開催。

講師：日本版画協会理事 船坂芳助氏

5 その他

・「日中国交正常化30周年 日本切手展」上海日本総領事館（中国国内5箇所巡回）（9月4日～10月31日）

・「痛快！なるほど電気塾」エレキテル機能模型での実験（9月23日）

Opinion 読者の声

本号に掲載した論文等について、皆様からのご意見をお寄せください。本誌の中で随時取り上げていきます。あて先は下記のとおりです。所属先及び氏名を明記の上、お送り願います。

なお、郵政研究所では大学・研究機関等のホームページと積極的にリンクを設定していきたいと考えております。リンクをお考えの方は下記までE mailにてお知らせ下さい。

【御意見等の宛て先】

〒106 8798 東京都港区麻布台1 6 19 総務省郵政研究所 研究交流課

TEL : 03 3224 7310 FAX : 03 3224 7382

URL <http://www.iptp.go.jp/>

E mail : www_admin@iptp.go.jp

編集後記

秋といえば、読書、スポーツ等あるが、私は食べる方専門で食欲の秋を思い浮かべる。旬のものが店頭に並ぶこの時期は、目を楽しませてくれる。ところで、旬の意味を改めて、辞書で引くと、「魚介類・野菜などの、味のよい食べ頃の時期。出盛りの時期。」とのこと。最近では、季節感がなくなりいつでも食べたい物が店先に並んでいる。それぞれの食材の旬を知り、食欲の秋を大いに楽しみたいものである。

送付先住所の変更等ございましたら、お手数ですがご連絡お願いいたします。Eメールアドレス、FAX番号は次のとおりです。

E mail www.admin@iptp.go.jp FAX 03 3224 7382

郵政研究所では、研究の成果を随時インターネットで公開しています。どうぞご覧下さい。郵政研究所ホームページアドレスはこちら <http://www.iptp.go.jp/>

(紺野)